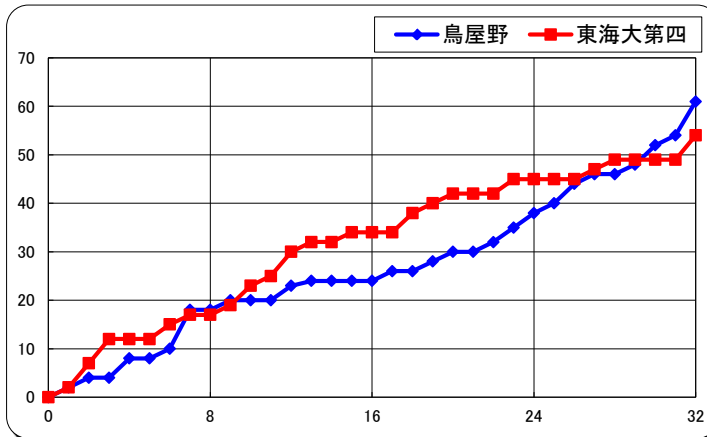




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL

【得点経過】



大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会	
会場	高松市総合体育館	
日時	平成26年8月24日(日) 15:40	
コート	TBコート 第6試合	
カテゴリ	男 男子決勝トーナメント2回戦	
主審	長谷川 裕 (神奈川)	
副審	山内 正隆 (長野)	
Team A		Team B
鳥屋野	61	54 東海大第四
新潟	○	北海道 ●
	18 1st 17	
	6 2nd 17	
	14 3rd 11	
	23 4th 9	
	OT	

【BOXスコア】

Team A		鳥屋野						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	平尾 剣弥	×	16	2	4	2	1	
5	吉川 昇吾	/	0	0	0	0	1	
6	吉田 韻希	×	10	0	3	4	3	
7	石川 大夢	×	20	1	8	1	2	
8	松本 うみ	×	4	0	1	2	2	
9	鶴巻 魁	×	9	0	4	1	2	
10	田野平剛志	DNP	0	0	0	0	0	
11	石田 真大	DNP	0	0	0	0	0	
12	祝 峻太郎	DNP	0	0	0	0	0	
13	中島 凌河	DNP	0	0	0	0	0	
14	小池 文哉	/	2	0	1	0	0	
15	品川 廉椎	DNP	0	0	0	0	0	
16	大滝 蘭真	DNP	0	0	0	0	0	
17	田中 柊斗	DNP	0	0	0	0	0	
18	石川 新	DNP	0	0	0	0	0	
監督	堀 里也						0	
コーチ	前田健太郎						0	
合計			61	3	21	10	11	

Team B		東海大第四						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	長尾 光輝	×	7	1	2	0	1	
5	苫 希生	/	3	1	0	0	0	
6	柴田 京哉	×	17	1	7	0	4	
7	山本 鳴海	×	14	0	7	0	4	
8	沢井 嘉恭	/	0	0	0	0	0	
9	坂本 麗光	DNP	0	0	0	0	0	
10	因幡 俊平	DNP	0	0	0	0	0	
11	干場 奨太	DNP	0	0	0	0	0	
12	須藤 雄太	DNP	0	0	0	0	0	
13	島谷 怜	×	3	1	0	0	5	
14	古田翔太郎	DNP	0	0	0	0	0	
15	篠澤 祐麻	×	10	1	3	1	4	
16	矢本 泰稀	DNP	0	0	0	0	0	
17	松原 光輝	DNP	0	0	0	0	0	
18								
監督	嶋村 圭太						0	
コーチ	政氏 拓留						0	
合計			54	5	19	1	18	

【戦評】

決勝トーナメント2回戦、北信越ブロック代表鳥屋野と北海道ブロック代表東海大第四の一戦。鳥屋野はオールコートの2-1-2からマンツーマンDef。東海大第四はマンツーマンDefでスタート。立ち上がり、東海大第四は#6の3Pなどで、8点リードする。たまたま鳥屋野はタイムアウトを取る。その後鳥屋野が#4の3Pなどで追い上げ、1Q残り1分に逆点。鳥屋野18-17東海大第四で1Qを終了。2Qに入り、東海大第四が#6のスティールからのレイアップシュートで6連続得点し、逆点する。一方、鳥屋野は攻め手に欠き、単発なアウトサイドシュートが多くなる。その後も、東海大第四が#15のゴール下シュートなどで点差を広げ、東海大第四34-24鳥屋野で前半を終了する。

3Q、東海大第四は#7にボールを集め、インサイドで攻撃する。一方、鳥屋野は#4、#9のドライブインなどで得点し、一進一退の攻防が続く。3Qの残り2分、鳥屋野はタイムアウト後、2-2-1オールコートDefでプレッシャーを強め、2つのスティールから連続得点し、東海大第四45-38鳥屋野で3Qを終える。4Qに入っても鳥屋野の激しいDefに、東海大第四はボール運びに苦しむ。鳥屋野#6、#7のドライブインなどでじりじりと追い上げ、4Q残り3分に逆点。東海大第四が攻めに苦しむ一方、波にのる鳥屋野は#6、#7が着実に得点し、東海大第四を引き離す。残り1分、ファールゲームの東海大第四に対し、冷静に対応した鳥屋野が鳥屋野61-54東海大第四と勝利し、準決勝に駒を進めた。

【戦評記入者】

満嶋 吉伸